



平成30年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年11月13日

上場会社名 大成株式会社

上場取引所 名

コード番号 4649 URL <http://www.taisei-bm.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 加藤 憲司

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員コーポレート本部長 (氏名) 中島 武久

TEL 052-242-3223

四半期報告書提出予定日 平成29年11月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	11,546	4.3	168	36.6	202	32.1	115	37.5
29年3月期第2四半期	11,073	12.3	265	493.5	298	209.2	185	113.2

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 222百万円 (43.6%) 29年3月期第2四半期 155百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	23.02	
29年3月期第2四半期	36.83	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	13,016	8,353	63.9
29年3月期	12,595	8,151	64.7

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 8,316百万円 29年3月期 8,151百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		10.00		10.00	20.00
30年3月期		10.00			
30年3月期(予想)				10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,530	7.3	350	25.0	415	9.9	222	6.3	44.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	5,369,671 株	29年3月期	5,369,671 株
期末自己株式数	30年3月期2Q	334,062 株	29年3月期	334,062 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	5,035,609 株	29年3月期2Q	5,035,609 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(会計方針の変更)	9
(会計上の見積りの変更)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における当社グループ(当社、連結子会社及び持分法適用会社)は、ビルメンテナンス事業につきましては、前連結会計年度後半から業務を開始しましたいくつかの大型物件が寄与したことに加え、インバウンド需要の復調によるホテルの高稼働、既存受託物件の入居率の増加などにより、連結売上高は115億46百万円(前年同四半期比4.3%増)と堅調に推移しました。

利益面につきましては、労働力不足による継続的な労務コストの上昇が収益を圧迫する厳しい経営環境下の中、前連結会計年度に獲得した物件の収益改善への取り組みや労務単価の上昇により採算が低下した物件の契約見直しなどにより収益改善に努めました。一方で事業領域の拡大や新たなサービスメニューの拡充にむけ積極的に人材投資および設備投資を行ったことにより、販売費及び一般管理費が増加し、営業利益は1億68百万円(同36.6%減)、経常利益2億2百万円(同32.1%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益1億15百万円(同37.5%減)となりました。

ビルメンテナンス事業

(クリーン業務)

クリーン業務につきましては、前連結会計年度に獲得した日立ICTビジネスサービス様より業務移管を受けた34物件やGINZA SIXなどの大型物件の収益改善や順調な随時売上の受注により、売上および利益は堅調に推移しました。さらに当第2四半期連結会計期間より連結子会社化したCare Vietnam Joint Stock Company(以下、CV社)の収益を加えております。

一方で新規に受託した名古屋JRゲートタワーホテル、ホテルフォルツァ博多等のイニシャルコスト(募集費、教育費、引継ぎ費用等)の発生が収益圧迫要因となり、結果、売上高64億58百万円(前年同四半期比12.3%増)営業利益7億31百万円(同2.6%減)となりました。

(設備管理業務)

設備管理業務につきましては、法政大学多摩校地やパワードーム半田などの新規や随時売上の増加により、売上高22億51百万円(同0.4%増)、営業利益95百万円(同23.6%増)となりました。

(セキュリティ業務)

セキュリティ業務につきましては、センチュリー豊田ビルの駐車場管理業務、日立グループの受付業務の新規受託に加え、前連結会計年度に獲得した東京日本橋タワー丸紅専用部、国際協力機構本部、シンフォニー豊田ビル等の収益改善により、売上高14億78百万円(同3.5%増)、営業利益1億2百万円(同6.5%増)となりました。

従いまして、ビルメンテナンス部門の売上高は101億88百万円(同8.1%増)となり、営業利益は9億29百万円(同0.6%増)と堅調に推移しております。

リニューアル工事業

リニューアル工事業につきましては、計画通りの進捗で推移しておりますが、前連結会計年度の第2四半期中には大型工事があったことから、前期比較においては、売上高8億58百万円(同31.9%減)、営業利益は43百万円(同57.2%減)と減収減益となりました。

不動産ソリューション事業

不動産ソリューション事業につきましては、前連結会計年度に獲得した指定管理者物件が期初から寄与したことに加え、2基のメガソーラーが天候に恵まれ売電額が増加したこと等により、売上高4億99百万円(同27.9%増)、営業利益39百万円(同207.2%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、総資産130億16百万円(前連結会計年度末比4億21百万円増)、負債の部は46億63百万円(同2億19百万円増)となり、純資産の部は、83億53百万円(同2億2百万円増)となりました。

資産の部の主な増加要因は、CV社連結による「のれん」の計上および同社の売掛金を加算したこと、ならびに当期中に受け入れ予定のベトナム技能実習生の社員寮の取得等により土地等有形固定資産が増加したことによるものであります。

また負債の部の増加要因は、CV社連結による同社の負債額が加算されたことによるものであります。

そして純資産の部の主な増加要因は、親会社株式に帰属する四半期純利益による「利益剰余金」と「その他有価証券評価差額金」が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の通期連結業績予想につきましては、平成29年5月12日公表の業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,570,730	1,741,939
受取手形及び売掛金	2,338,992	2,537,126
有価証券	350,000	425,243
商品及び製品	7,798	10,787
原材料及び貯蔵品	44,854	43,194
繰延税金資産	116,200	98,036
その他	52,860	62,168
貸倒引当金	△1,250	△1,361
流動資産合計	5,480,186	4,917,134
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,380,385	2,511,015
減価償却累計額	△1,490,867	△1,491,093
建物及び構築物(純額)	889,517	1,019,922
機械装置及び運搬具	1,291,542	1,313,716
減価償却累計額	△504,435	△564,423
機械装置及び運搬具(純額)	787,106	749,292
工具、器具及び備品	435,190	471,401
減価償却累計額	△317,802	△334,705
工具、器具及び備品(純額)	117,388	136,695
土地	1,279,950	1,380,283
リース資産	10,620	10,620
減価償却累計額	△8,496	△9,558
リース資産(純額)	2,124	1,062
有形固定資産合計	3,076,087	3,287,255
無形固定資産		
のれん	86,352	734,072
その他	92,292	85,477
無形固定資産合計	178,644	819,550
投資その他の資産		
投資有価証券	2,329,572	2,471,511
差入保証金	246,640	260,945
退職積立資産	889,130	895,309
保険積立資産	104,661	40,198
ゴルフ会員権	159,358	159,358
繰延税金資産	18,138	17,076
その他	140,073	176,010
貸倒引当金	△27,435	△27,435
投資その他の資産合計	3,860,141	3,992,975
固定資産合計	7,114,873	8,099,781
資産合計	12,595,060	13,016,915

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	680,318	659,117
短期借入金	100,000	86,000
1年内返済予定の長期借入金	139,536	168,096
リース債務	2,124	1,062
未払金	82,076	11,304
未払費用	167,278	277,970
未払給与	943,368	968,896
未払法人税等	190,543	135,652
未払消費税等	169,938	202,562
賞与引当金	234,365	243,088
その他	144,671	249,606
流動負債合計	2,854,220	3,003,358
固定負債		
長期借入金	965,472	1,057,624
長期未払金	30,120	26,355
預り保証金	29,795	29,880
退職給付に係る負債	167,132	141,741
役員退職慰労引当金	285,930	263,601
繰延税金負債	83,923	113,094
資産除去債務	27,271	27,461
固定負債合計	1,589,645	1,659,757
負債合計	4,443,865	4,663,115
純資産の部		
株主資本		
資本金	822,300	822,300
資本剰余金	878,137	878,137
利益剰余金	6,433,595	6,499,159
自己株式	△314,545	△314,545
株主資本合計	7,819,487	7,885,051
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	344,483	443,958
為替換算調整勘定	△12,776	△12,293
その他の包括利益累計額合計	331,706	431,665
非支配株主持分	—	37,084
純資産合計	8,151,194	8,353,800
負債純資産合計	12,595,060	13,016,915

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	11,073,932	11,546,583
売上原価	9,641,457	10,082,809
売上総利益	1,432,475	1,463,774
販売費及び一般管理費		
役員報酬	93,423	83,928
給料	458,260	511,289
賞与引当金繰入額	60,377	62,231
役員退職慰労引当金繰入額	10,262	8,239
退職給付費用	12,597	12,540
賃借料	82,622	84,887
減価償却費	45,664	60,848
保険料	21,880	17,613
のれん償却額	4,581	26,783
その他	377,590	427,340
販売費及び一般管理費合計	1,167,261	1,295,703
営業利益	265,213	168,070
営業外収益		
受取利息	8,668	10,146
受取配当金	22,743	25,852
受取手数料	7,719	9,054
受取保険金及び配当金	2,531	3,208
保険返戻金	—	2,564
持分法による投資利益	3,006	2,477
その他	2,057	6,896
営業外収益合計	46,725	60,199
営業外費用		
支払利息	1,421	2,592
支払手数料	4,525	3,314
為替差損	3,895	11,035
障害者雇用納付金	3,750	950
その他	—	7,891
営業外費用合計	13,592	25,783
経常利益	298,347	202,486
特別利益		
投資有価証券売却益	1,104	3,049
投資有価証券償還益	—	11,651
受取保険金	372	3,000
投資有価証券評価損戻入益	—	3,731
特別利益合計	1,476	21,432
特別損失		
固定資産除売却損	96	12,300
投資有価証券売却損	10	275
投資有価証券評価損	3,041	—
特別損失合計	3,148	12,575
税金等調整前四半期純利益	296,675	211,343
法人税、住民税及び事業税	128,329	82,445
法人税等調整額	△17,102	6,313
法人税等合計	111,226	88,759
四半期純利益	185,448	122,583
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	6,664
親会社株主に帰属する四半期純利益	185,448	115,919

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	185,448	122,583
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10,799	99,474
為替換算調整勘定	△19,636	483
その他の包括利益合計	△30,436	99,958
四半期包括利益	155,012	222,542
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	155,012	215,877
非支配株主に係る四半期包括利益	—	6,664

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	296,675	211,343
減価償却費	104,665	128,492
のれん償却額	4,581	26,783
持分法による投資損益(△は益)	△3,006	△2,477
貸倒引当金の増減額(△は減少)	174	111
賞与引当金の増減額(△は減少)	5,827	8,714
為替差損益(△は益)	3,834	△191
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△21,212	△25,371
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	6,406	△22,329
売上債権の増減額(△は増加)	△312,175	△61,427
仕入債務の増減額(△は減少)	△28,023	△51,310
支払利息	1,421	2,592
有形固定資産除売却損益(△は益)	96	12,300
投資有価証券売却益	△1,104	△3,049
投資有価証券売却損	10	275
投資有価証券評価損益(△は益)	3,041	—
投資有価証券償還損益(△は益)	—	△11,651
退職積立資産の増減額(△は増加)	△9,324	△6,178
保険積立資産の増減額(△は増加)	1,425	64,463
受取利息及び受取配当金	△31,411	△35,998
その他	△53,192	136,194
小計	△31,289	371,285
利息及び配当金の受取額	41,599	46,677
利息の支払額	△1,421	△2,592
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△120,294	△123,568
その他の営業外損益の受取額又は支払額(△は支払)	5,865	7,741
営業活動によるキャッシュ・フロー	△105,540	299,543
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	—	△314
定期預金の払戻による収入	45,000	508
定期預金の預入による支出	—	△2
有形固定資産の取得による支出	△289,378	△394,767
有形固定資産の売却による収入	44	924
無形固定資産の取得による支出	△25,226	△6,652
投資有価証券の取得による支出	△202,922	△192,550
投資有価証券の売却による収入	118,943	63,309
投資有価証券の償還による収入	50,000	64,565
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△706,179
その他	△12,488	△8,600
投資活動によるキャッシュ・フロー	△316,027	△1,179,759

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	540,000	320,000
短期借入金の返済による支出	△480,000	△334,000
長期借入れによる収入	200,000	200,000
長期借入金の返済による支出	△22,498	△79,288
割賦債務の返済による支出	△3,765	△3,765
配当金の支払額	△50,673	△50,350
その他	△1,062	△1,062
財務活動によるキャッシュ・フロー	182,001	51,534
現金及び現金同等物に係る換算差額	△7,047	370
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△246,613	△828,310
現金及び現金同等物の期首残高	1,579,709	2,570,249
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,333,095	1,741,939

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	クリーン業務	設備管理業務	セキュリティ 業務	リニューアル 工事業務	不動産ソリュ ーション業務		
売上高							
外部顧客への 売上高	5,750,871	2,242,018	1,429,265	1,261,358	390,418	—	11,073,932
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	5,750,871	2,242,018	1,429,265	1,261,358	390,418	—	11,073,932
セグメント利益	751,000	77,203	96,571	101,262	12,902	△773,726	265,213

(注) 1. セグメント利益の調整額△773,726千円は、主に報告セグメントに配分していない販売費及び一般管理費等の全社費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	クリーン業務	設備管理業務	セキュリティ 業務	リニューアル 工事業務	不動産ソリュ ーション業務		
売上高							
外部顧客への 売上高	6,458,075	2,251,608	1,478,905	858,598	499,395	—	11,546,583
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	6,458,075	2,251,608	1,478,905	858,598	499,395	—	11,546,583
セグメント利益	731,649	95,418	102,797	43,384	39,635	△844,814	168,070

(注) 1. セグメント利益の調整額△844,814千円は、主に報告セグメントに配分していない販売費及び一般管理費等の全社費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。